



雪虫がみられる頃となりました。今年の収穫感謝は新型コロナの影響で教会での会食が難しくなり、昨年とは違う集いを致しました。

10月25日宗教改革記念日&収穫感謝礼拝後、第1回みずほモルック大会を致しました。

説教は大倉薫牧師からのメッセージがお手紙のような形でお送り下さったので朗読当番の会員が読みました。子どもたちはメッセージからの呼びかけに対して即答してくれるので、朗読当番は子供の即答に嬉しく思いつつ、どこまでメッセージを読んだかわからなくなりそうで困ったのと「嬉しい悲鳴」・・・礼拝形式はいつもの礼拝形式で賛美歌はこどもさんびか。

献金当番は子供一人と教会員一人の二人で担当、お祈りは当番の会員が致しました。

礼拝後旧幼稚園ホールに移動し、「マルモのおきて」ダンスと「モルック」を楽しみました。

「モルック」はフィンランドカレリア地方の伝統的な

「kyykka」というゲームを元に開発されたスポーツです。

奈井江町はフィンランドのハウスヤルビと姉妹都市で毎年の交流があります。

毎年奈井江町では10月最後の日曜日に子供の為に「遊びのフェスティバル」を実施しています。

今年は出来ないのので10月3日(土)第1回モルック大会を開催しました。

このゲームを教会でも致しました。使う道具は奈井江町の担当者に教えて戴き教会員が材料を購入し作成、

またゲームにおける感染症対策は奈井江保健師さんに助言を頂き実施しました。

まっすぐにモルックを投げる事と、細かいルールに沿ってゲームをするのは意外と難しかったですがこれに懲りずにこれからも挑戦して行ければと思っています。

